



シルバー かさま

第34号

令和6年1月18日

発行 (公社)笠間市シルバー人材センター
編集 総務部会
住所 笠間市石井717番地
電話番号 0296-73-0373



北山公園 撮影 岩田 孝司

令和5年度運営状況報告 (4月～11月)

会員数・就業状況

	男性	女性	合計
会員数	198名	83名	281名
就業実人員		238名	
就業率		84.7%	

事業実績

公共受注額	35,763,740円
民間等受注額	77,616,208円
受注額合計	113,379,943円
受注件数	2,155件

互助会だより

友部地区 親睦の旅

(いこいの村週沼)

シルバー人材センターの役員七名、一般会員四名で実行委員会を三回開催し、十一月二十六日(日)、友部公民館に参加者二十七名が集合して、無料送迎バスでいこいの村週沼へ出発。
現地では入浴後、宴会の前にシルバー人材センターの会員募集のチラシを配布し、会員紹介の願いをした後、カラオケをしながらの飲食、景品付きの輪投げ大会で和気あいあいと、楽しい一日を過ごしました。

間世田 実 記

岩間地区親睦お食事会

令和五年十二月一日(金)旧岩間町の割烹・鮮魚「亀屋」において会員十六名で親睦お食事会を開催いたしました。

まず、雨谷副理事長のあいさつ、次に「会員募集チラシ」の配布・協力依頼、次に草刈班森野班長による乾杯の音頭で始まり、自己紹介などをしながら、食べて飲んで話して、普段できないコミュニケーションを図り非常に盛り上がりました。また、女性会員から仕事に対する意見が出されるなど有意義な二時間を過ごしました。

木暮 則幸 記

事務局からのお知らせ

四月以降の作業のご予約を開始いたしました

植木剪定・草刈・草取り(笠間地区のみ)のご予約を一月からお受けしております。ご予約をいただいても天候や作業状況等の関係でご希望の時期にお伺いできない場合もございますが、早い時期のご予約をお勧めいたします。

料金改定について

四月から、配分金基準単価、材料費、機械損料等の改定を行います。物価高騰の折大変心苦しいことではございますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

友部・岩間地区の草取り作業の受注を取りやめます

就業会員の高齢化等の問題から、友部・岩間地区において、草取り作業をお受けすることが困難となりましたので、令和六年から受注をお断りすることになりました。長い間ご愛顧いただきありがとうございます。

夏期就業について

ここ数年の猛暑の影響を鑑み、屋外作業において熱中症アラートが発令され生命の危険性が考えられるような場合において、作業時間を短縮するなどの対策を取らせていただきますのでご理解の程よろしくお願いいたします。

令和六年秋「フリーランス法」施行予定

※フリーランス法とは？

個人が事業者(特定受託事業者)フリーランス「シルバー会員」が該当)としての労働環境保護を目的とした法律です。業務を受託する際、これまで発注者とシルバーとの二者間契約だったものが、発注者・会員・シルバーの三者間の包括的な契約が必要となります。契約方法の見直し後もシルバー人材センターはこれまでと変わらないサービスを提供しますので、発注者の皆様はこれまで通り安心してシルバー人材センターをご利用くださいますようお願いいたします。



シルバー人材センターの「基本理念」
 自主……センターを私達のものとして考えます。
 自立……センターを私達の方で育てます。
 共働……私達はいつとも一緒に働きます。
 共助……私達は互いに助け合います。

新年のごあいさつ

理事長 岩田 孝司

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から、市民の皆様をはじめ、笠間市、各企業の皆様方には、当シルバー人材センターの運営等に對しまして、格別なご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、シルバー人材センターでは、「自主」「自立」「共働」「共助」の理念のもと、地域に密着した就業機会を提供することにより、高齢者の社会参加を促進し、生きがいの充実、健康保持の増進を目指し、ひいては地域社会の活性化や生涯現役社会実現の担い手として邁進しております。

しかし、近年の雇用制度の変化により、会員数が減少しており、お客様からの需要に充分応えられない状況となっております。このような状況ではありますが、新規事業等への対応や会員の更なる拡充を目指すとともに、「安全就業」の徹底と会員相互の交流を促進し、地域社会に根ざした取り組みを進めてまいります。昨年度から新型コロナ対応も、5類へと移行し徐々に通常の生活が戻って来ておりますが、油断せず健康管理に努めていただきたいと思います。

結びに、本年が実りのある飛躍の年になりますよう、皆様方のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。

編集後記

明けましておめでとうございます。市民の皆様には、日頃よりシルバー人材センターをご利用いただきありがとうございます。

昨年は、気候変動(地球温暖化)の影響で、世界各地で山火事、洪水の他、地震等で多数の犠牲者が出ました。また、日本でも台風による洪水の被害、新潟では渇水による米の不作や例年のない猛暑で熱中症患者の増加やガソリン・食料品の値上げ等、市民生活に支障をきたしております。

新型コロナウイルスが5類に移行しても終息したわけではありません。インフルエンザ同様に予防し、健康第一で取り組んでいきましょう。

総務部会 間世田 実

市長挨拶



笠間市長 山口 伸樹様

新年明けましておめでとうございます。今年も健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

笠間市シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、平素より笠間市の行政運営の推進に格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。また、高齢者の方々が培ってこられた知識や経験を活かし、地域社会に貢献し続けられてきたことに、深く敬意を表する次第です。さて、我が国では全国的に少子高齢化が急速に進み、高齢者が生涯現役として多様な形で社会参加することが求められております。その中で、シルバー人材センターは、生きがいの創出、人との交流や社会との繋がりなどにおいて大変重要な役割を果たされており、活力ある地域社会づくりの推進のために大きく貢献されております。

一方で、シルバー人材センターを取り巻く状況は、定年制の延長や再雇用制度の浸透による会員減少のほか、インボイス制度の対応など、会員の就業環境が目まぐるしく変動していることから、時代の変化と共に業務を見直し、新たなサービスの提供などを含めたセンターの在り方を検討する必要性に迫られております。このような中にも、会員の希望や技術を活かせる新たな業種や就業先の開拓などにより一層取り組まれ、今後、益々発展されますことをご期待申し上げます。

市といたしましても、地域住民の誰もが役割を持って暮らしていくことのできる「地域共生社会」の実現に向けて取り組んでおり、その一翼を担うシルバー人材センターの運営を引き続き支援して参りますので、今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。結びに、笠間市シルバー人材センターのご発展と会員の皆様のご健勝をお祈りし、新年のご挨拶いたします。

●発注者の声

嶋田様



新年明けましておめでとうございます。シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、高齢化社会が進む中で高齢者が自身の財産等を管理するのが難しくなってきた方が増え、それを他の高齢者が手助けをして管理している状態と感じております。

この高齢化社会にシルバー人材センターの役割は大変大切なものがあります。高齢者の敷地の草刈や植木剪定での財産管理はもとより、高齢者の活躍の場の確保や提供を行うことなど、会員の皆様の長年培ってきた技術や経験を生かした活動をされています。

私も定年（還暦）後は、自宅の敷地等全体を管理するのが難しくなり、シルバー人材センターに草刈や庭木の剪定を年に数回お願いしております。いつも綺麗な仕事でシルバー人材センター無しでは敷地の管理が出来ません。

今後もシルバー人材センターの皆様におかれましては、市民や高齢者のニーズを反映した仕事を進めていただき、健康に留意して、生きがいづくりを進めながら益々のご発展をご祈念申し上げます。



中山福株式会社東関東支店 執行役員支店長 岡本 敏 様
新年明けましておめでとうございます。今年も会員の皆様のご健勝と、センターの益々のご発展を心よりご祈念申し上げます。当社は一九二五年に大阪市内で創業以来、家庭用品の卸売という業態を通じ、地域の皆様の生活を楽しく便利にするお手伝いをして参りました。東関東支店は、二〇〇九年四月に当社一〇番目の拠点として市内湯崎に開設以来一五年目を迎え、東日本の物流拠点として、広範囲のお客様にキッチン用品、ダイニング用品等のホームユース製品を幅広くお届けしご好評を得ております。近年はコロナ禍による社会情勢の変化に加え、不安定な国際情勢のもと、エネルギーや資源価格の高止まり、円安状況の継続による物価上昇等により、経済の先行きは不透明な状況が続いている為、当社としてもお客様の新たなニーズに寄り添った商品のラインアップに注力し、社会の発展と暮らしの環境を支える企業を目指しております。笠間市シルバー人材センターの皆様には、長年にわたり支店敷地内の除草作業をお手伝いいただき、丁寧かつ迅速な仕事振りや親切なアドバイスに深く感謝しております。また、昨年七月より新事務所（二〇二一年一月完成）の館内清掃作業等を毎日実施していただき、おり、隅々まで行き届いた完璧な仕事振りに、社員一同大変感謝いたしております。人生経験を積まれた先輩方のご教示を受け我々も大変勉強になり、また貴重な時間を共有させていただいております。今後とも会員各位が体調に十分ご留意いただき、なお一層ご活躍されますことをお祈り申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



友部地区 伊藤 晃

突然、年男として今年の抱負の原稿依頼を受けたとき、「あれ！もうこんな年になったのか」と少し寂しく感じました。シルバー人材センターの草刈班に所属し、年齢的にはちょうど中間ぐらいと思います。昨年の夏は非常に暑く、晩秋の頃まで続きました。その暑さの中でも先輩たちが頑張っている姿を見て、自分も頑張らねばというも感じていました。仕事は、綺麗に速く丁寧に、そして何よりお客様に喜んでいただけるように、又自分の健康のため今年も頑張りたいと思います。



笠間地区 大吉とよ子

歳を重ねて、あっちこっちと痛み出している身体につくづく思う今日この頃です。「今年一年、健康で与えられた仕事を精いっぱいやって、喜びを感じられるような年であってほしい！」と願っています。



笠間地区 近藤 三男

新年あけましておめでとうございます。昨年の五月にシルバー人材センターに入会して、八カ月になります。仕事は草刈の作業をしておりますが、先輩方から教えをいただきながら、怪我の無いよう頑張っていきたいと思っております。今年もよろしくお願いいたします。

ボランティア活動報告

毎年十月は「シルバー事業普及啓発月間」です。当センターでも昨年度より始めました三地区（笠間・友部・岩間）会員及び役員合同による「清掃活動及び広報活動」を、令和五年十月二十一日（土）参加者四十五名が「ホームセンター山新友部店」駐車場に集合し実施しました。まず2グループに分かれて「山新」周辺道路のゴミ拾いを行いました。意外とゴミが少ないのに驚きました。その後、お買い物にいらしたお客様にお声掛けし、ウェットティッシュと「シルバー会員募集」チラシを入会希望者がいらつしやることを期待してPR活動を行いました。最後に参加された皆さんお疲れさまでした。



かさま歴史交流館井筒屋

館長 梅原 直美 様

新年明けましておめでとうございます。かさま歴史交流館井筒屋は、明治中期に建てられた木造三階建ての井筒屋旅館をリノベーションし、平成三十年四月にオープンした笠間市の公共施設です。地域の方々や観光客の交流・憩いの場所として設置されました。

一階はカフェを併設した観光案内所、二階は歴史展示コーナー、三階はイベントも行われる貸し会議室となっております。地元の音楽家主催のコンサート、落語、民話語りなど催され、秋には菊まつりの会場として多くの来館者をお迎えしております。

来館者の皆様から、「井筒屋は居心地がいいですね」「トイレがきれいですね」と評価されていますが、笠間市シルバー人材センターの三人の女性会員様が、一日おきに交代で一生懸命に掃除をしてくださっているおかげです。三人とも公共施設となった時から五年間従事していただいております。自宅で育てている花を、さりげなく井筒屋に飾ってくれます。こうした心遣いや、丁寧な掃除が来館者の心地良さにつながっていると思います。

また、菊まつり期間は、男性会員様が、たくさん鉢植えに丁寧に水をあげてくれます。井筒屋に入りしてくれるシルバーさんたちは、皆様素敵な方ばかりです。

今年も会員様が元気にいきいきと活動されること、シルバー人材センターの更なるご発展をお祈りしてまいります。引き続きどうぞよろしくお祈りいたします。

